

第44回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会 要 項

2021年10月29日
2021年11月21日修正

1.主催

公益財団法人日本スケート連盟(以下、「本連盟」という。)

2.後援

大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、公益財団法人大阪府スポーツ協会、一般財団法人大阪スポーツみどり財団

3.主管

大阪府スケート連盟

4.会場

丸善インテック大阪プールアイススケート場

〒552-0005 大阪府大阪市港区田中町3-1-20 TEL:06-6571-2010

※競技会場には、本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5.競技距離

女子 500m 1000m 1500m 3000mスーパーファイナル

男子 500m 1000m 1500m 3000mスーパーファイナル

6.日程

2021年12月18日(土)

代表者会議 9:00 会議室

公式練習 10:30-11:20

開会宣言 11:45;

競技開始 11:50 女子1500m 男子1500m 女子500m 男子500m

2021年12月19日(日)

公式練習 8:30-9:20

競技開始 9:40 女子1000m 男子1000m 女子3000mスーパーファイナル 男子3000mスーパーファイナル

閉会式 15:00(予定)

7.競技方法

(1) 国際スケート連盟(以下、「ISU」という。)及び本連盟規則、並びに本大会要項による4距離の総合得点競技とする。

(2) トラックは標準ショートトラックとする。

(3) 各距離(3000mスーパーファイナルを除く)ともエリミネーション方式とする。各ラウンドの抽選とシード順は、ISU規則第295条2項g)及び第296条を適用する。

(4) シーディングリストの編成

ア) 各距離(3000mスーパーファイナルを除く)とも最初のラウンドはエントリーされた者のうち、本年度の2021/2022 ISUワールドカップショートトラック第1戦~第4戦に派遣された代表選手は本年度の全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会の距離別順位に従って順位づける。

イ) 他の者は、本年度の全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会の距離別順位に従ってア)に続く。

(5) 各距離とも決勝レースはA及びBとする。ただし、3000mスーパーファイナルを除く。

(6) 3000mスーパーファイナルは、先に行われた決勝後の決勝得点に基づいて得点上位8位と8位タイまでの者のみが出場できる。

(7) 各距離の順位はISU規則第295条6項から9項に従って決定する。

(8) 最終順位は、ISU規則第295条10項に従って決定する。

8.表彰

- (1) 得点合計の1位の者にトロフィー、賞状及びメダルを、2位及び3位の者に賞状及びメダルを、4位から6位までの者に賞状を授与する。
- (2) 各距離1位から3位までの者に賞状及びメダルを授与する。ただし、3000mスーパーファイナルを除く。
- (3) 得点合計1位から3位までの者にフジテレビ杯を授与する。

9.参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者であって、次の各号いずれかに該当する男女各35名以内を参加有資格者とし、男女とも各10名の予備リスト者を置く。
 - ア) 本年度 2021/2022 ISUワールドカップショートトラックスピードスケート第1戦～第4戦に派遣された代表選手
 - イ) 本年度の全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会の総合成績の上位者
- (2) 予備リスト者(参加申込をしている者に限る)にあつては、参加申込締切時に参加有資格者の参加申込に欠員があつた場合に限りその優先順に従つて繰り上げられるものとし以後の繰り上げはしない。

10.参加申込

- (1) 参加有資格及び予備リスト者にあつてはJSFマイページ(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) の競技会参加申込サイト(以下、「サイト」という。)で申込むこと。
 - ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理通知(以下、「受理通知」という。)を受け取ること。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
 - イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
 - ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記(1)ア)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)
 - エ) 予備リスト者の参加申込は繰り上げられた者のみ有効なものとする。この場合、参加申込状況を公表することにより当該参加申込が有効であるか否かが決定されたものとし当該者には通知はしない。
 - オ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届書(本連盟ウェブサイトからダウンロードすること)を提出すること。
 - カ) 参加申込状況は、参加申込締切後直ちに本連盟ウェブサイトに公開する。
 - キ) 大会事務局

〒573-1122 大阪府枚方市西船橋1-69-21 米村省一方

第44回全日本ショート選手権大会事務局

TEL:080-2415-5261 FAX:072-851-4715 E-mail:syone1015@yahoo.co.jp

本連盟事務局

公益財団法人日本スケート連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

TEL: 03-5843-0415 FAX: 03-5843-0416 E-mail:jsf@skatingjapan.or.jp

- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込で支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。予備リスト者は繰り上げが決定してから参加申込料を銀行振込で支払う(12月6日(月)までに支払う。)。ただし、複数の申込者の参加申込料を一括して納める場合は参加申込料振込明細書(本連盟ウェブサイトからダウンロードすること)を大会事務局へメール送付すること。

ア) 参加申込料 1名につき 10,000 円

イ) 振込先

金融機関名:三井住友銀行 茨木西支店

口座番号 :普通 0597716

名 義 :大阪府スケート連盟スピード部会計 水田秀吉(ミズタ ヒデキチ)

ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない(未納の者にあつてはこれを徴収する)。ただし、次に挙げる者はこの限りではない。

- ① 予備リスト者で繰上げされなかった者
- ② 本連盟が認めたもの

エ) 前記(2)ウ)ただし書きに該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。

(3) 申込締切 **2021年12月1日(水)正午 ※受付開始 2021年11月1日(月)**

(4) 中学生にあつては、サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(5) 参加申込が遅延した者(申込締切までに参加申込料が受理されていない者を含む。)又は参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し競技運営以外の目的には使用しない。

11. 宿泊

各自で手配すること。

12. その他

(1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

ア) 以下事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- ① 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
- ③ 過去 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

イ) マスクを持参すること。

ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。

オ) 競技会開催中に大きな声で会話、応援をしないこと。

カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う。

キ) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

ク) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任を負わない。

(2) 本競技会中(6.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任を負わない。

(3) 参加者はスポーツ傷害保険に必ず加入していること。

(4) カットレジスタンススーツを着用していない者は、ネックプロテクションを必ず装着すること。

(5) ブレードチェックはヒートボックス前で行う。

(6) 有料練習は次のとおりとする。

ア) 日程は、本連盟ウェブサイトに掲載する。(後日)

イ) 滑走料 1名につき1,000円/回

(7) 本競技会は、以下の競技会の派遣選手を選考する最終選考競技会である。

- ・第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京)
- ・2022 ISU世界ショートトラックスピードスケート選手権大会

(8) 2022年度、第33回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会の参加有資格者を、後日発表する選考基準に従って選出する。

(9) ドーピング検査について

1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

2) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程

にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。

- 3) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)もしくは本連盟ウェブサイトイベントページよりダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
- 4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- 6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。